



# 京丹後市商工会だより

Kyotango City Society of Commerce & Industry



京丹後市商工会 〒627-0012 京都府京丹後市峰山町杉谷836-1  
●TEL.0772-62-0342 ●FAX.0772-62-3553  
●URL:http://kyotango.kyoto-fsci.or.jp

●網野支所/TEL:72-1863 ●大宮支所/TEL:68-0038  
●丹後支所/TEL:75-2222 ●久美浜支所/TEL:82-0155  
●弥栄支所/TEL:65-3137(火・金のみ)



4  
月号  
Vol.125

## ～平成30年度 京丹後市商工会～ 『意欲ある部会事業推進助成金』募集について

本会における部会活動は、部会組織の強化及び組織の事業活動を推進することによって、会員個々の事業の活性化が成果として実感できることを主眼としています。これまで意欲ある部会事業推進助成金は、部会事業を活性化し、複数の会員事業者及び既存の組合等が関わることによる相乗効果、また部会の枠を超えた異業種での取組みによる新たなビジネスの可能性や創出による業界の振興を目的とし実施してきました。また、厳しい地域経済状況の中でのこうした事業展開は、複数の事業者の力を結集することによる新たな方向を模索する意味で引き続き大変重要な視点と見なされます。以上の趣旨から、平成30年度においても右記のとおり「意欲ある部会事業推進助成金」事業を行います。

### ■募集期間：平成30年5月14日(月)～6月25日(月)

平成30年4月1日以降に開始する事業であり、原則として平成31年2月末日までに完了する事業であること。

### ◆助成金の目的

- ①販路拡大を目的とした新商品開発・新サービスの提供
- ②各業界全体の振興と発展
- ③各業界内部の意思統一と情報交換による組織強化
- ④新たな取り組み、新事業への挑戦によるビジネスチャンスの創出
- ⑤商店街等まちの賑わい創出と活性化

以上により、地域振興及び部会活動の活性化に寄与することを目的とするものです。

### ◆対象事業者

- (1)商工会員である団体・組合等。(NPO法人、有限責任事業組合を除く)
- (2)事業を協力して取組もうとしている複数の事業所(原則3事業所以上)で、構成員の商工会員割合が70%以上の任意団体等。

### ◆対象事業内容

- ①各業界の総合的な改善・発展及び活性化に貢献する事業
- ②各業界の社会一般の福祉の増進に資する事業
- ③本制度を利用して、過去に同一の事業、若しくは同一と認められる酷似した内容で助成金を受けていない事業(視察研修事業を除く)
- ④その他、上記に準ずる事業で、審査会において適当と認められた事業

### ◆助成額

- ◎助成金額については、応募数、事業の内容、予算規模、事業実績等を考慮し、商工会の審査会において協議・決定します。
- ◎助成金の交付申請額は、1団体につき50万円を限度とし、対象経費の範囲内で申請してください。
- (※申請額については1,000円未満の端数は切り捨てて記載してください)

### ◆その他事項

本助成金の詳細につきましては、5月中旬に当会会員宛へ送付するガイドライン(募集要項)、または当会ホームページ(<http://kyotango.kyoto-fsci.or.jp>)にてご確認ください。



## 京都府伝統産業生産基盤支援事業費補助金

公募中です



- 募集時期…4月2日～5月31日
- 事業期間…4月1日～平成31年2月28日
- 補助対象…①産地組合が認める伝統産業の生産基盤を支えるために要する生産設備の更新又は改修  
②産地組合が認める伝統産業の商品開発、生産体制の強化等に要する生産設備の新設又は増設  
機械装置購入費、機械装置借料、備品購入費、備品借料、技術導入費、外注加工費、運搬費、設置費、消耗品購入費、その他知事が必要と認める経費
- 補助率…更新又は改修は、補助対象経費の1/3以内、上限:250万円 下限:10万円  
新設又は増設は、補助対象経費の15%以内、上限:500万円 下限:10万円

## 京丹後市製造・加工業経営革新等推進事業補助金

織物業者は上記の補助金と併用可能

- 募集時期…4月2日～7月6日
- 事業期間…4月1日～平成31年3月29日
- 補助対象…織物業及び機械金属業など製造・加工業の生産基盤を整備するために市内で行う生産設備の新設、更新及び改良事業。  
機械装置購入費、備品購入費、外注加工費、運搬費、設置費、その他市長が必要と認める経費
- 補助率…補助対象経費の3分の1以内、上限:250万円 下限:10万円
- その他…「経営力向上計画」の認定を事業完了までに受ける必要があります。

## 丹後に春を呼ぶ「京丹後ちりめん祭」が盛大に開催されました

4月15日(日)網野町のアミティ丹後周辺にて「第68回京丹後ちりめん祭」が開催されました。この事業は、これまでに培われた技術や文化を活用して“絹のふるさと”としてますます発展し、活力ある地域づくりを進めることを目的として毎年この時期に開催されています。

この日は朝から風が強く肌寒い天気の中でしたが、丹後ちりめんの歴史を今に伝える「ちりめん小唄踊り」を来場者が輪になって踊ったり、利き酒会・染色体験・TANGO+による染織展示販売など多くの催しが行われ、家族連れ・着物姿の方など多くの来場者でにぎわいました。

織物業部会ではアミティ丹後内の多目的ホールで「きものでお食事会」を77名の参加者のもと開催しました。お食事をいただきながら、丹後小町踊り子隊や、丹後光香会の演舞を観賞し、桂三扇さんの落語では笑いがあふれました。また、恒例の丹後の特産品が当たる抽選会を行い、当選番号が発表されるたび会場は拍手や歓声に包まれていました。

国内でも有数の絹織物産地である京丹後市は、2020年に「丹後ちりめん創業300周年」を迎えます。



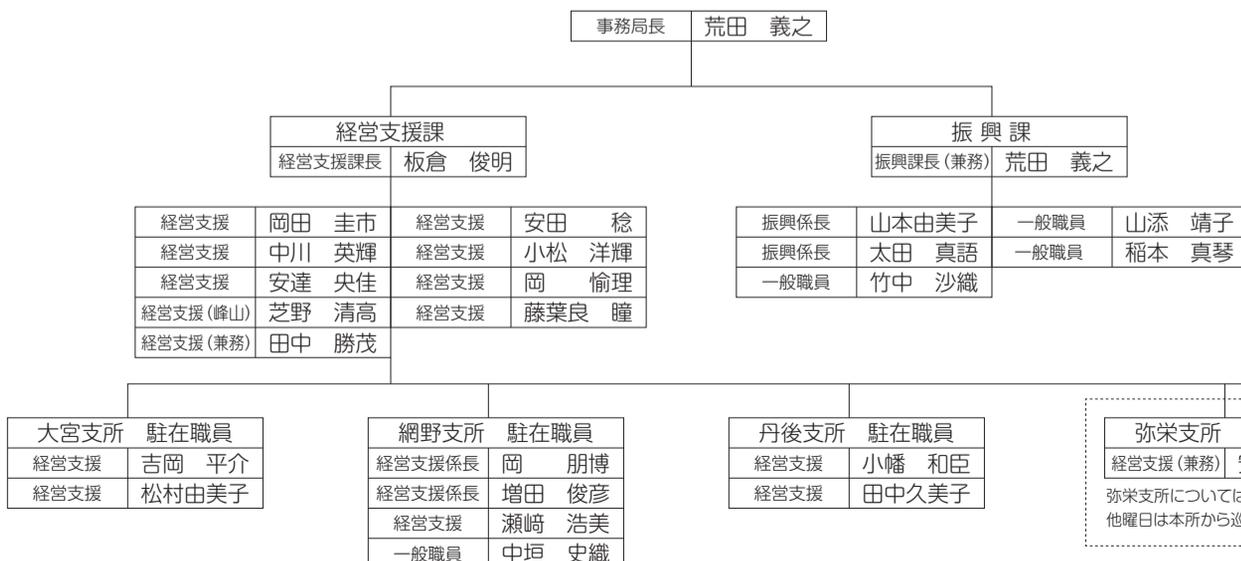
丹後小町踊り子隊の演舞



きものでお食事会の様子

平成30年4月1日より

## 平成30年度事務局職員配置



▲ 松井 安則

私こと、このたび事務局長を3月末日をもって退職致しました。在職中は公私ともひとかたならぬご懇情を賜り厚くお礼申し上げます。会員の皆様、役員・職員の皆様のお陰をもちましてその職責を全うできましたこと厚くお礼申し上げます。人生の一転機を迎え、今後もさらに実り多き人生にしたいと願っておりますので、これからも変わらぬご厚情を賜りますようお願い申し上げます。皆様のさらなるご隆盛を祈念いたしましてお礼のご挨拶とさせていただきます。

### ■特任

経営発達支援計画推進主任 田中 勝茂